

評価書作成PG_その他情報『特記事項について』の手動入力 (2023.12.22)

特記事項について	
「ZEB マーク」又は「ZEH マーク」、「ゼロエネ相当」、「ZEH-M マーク」に関する事項	『ZEH-M』 ▼ ※左記の表示は、要件を確認の上行ってください。システム上表示可能であっても表示要件を満たさない場合がございます。
再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量の基準一次エネルギー消費量からの削減率 ※「建物用途」でZEB Orientedを表示する場合、削減率の基準への適否を確認してください。	25 %
再生可能エネルギーを加えた設計一次エネルギー消費量の基準一次エネルギー消費量からの削減率	120 % ※非住宅部分全体を対象とした場合において、太陽光発電を住宅部分と共有している場合の、再生可能エネルギーの削減量は、総発電量を床面積で割った値を用いて算定してください。

住棟評価の場合において、
<特記事項について>の
各削減率を手動で入力可能となります
この数値が評価書の特記事項に反映されます
※住戸評価は従来の自動計算

評価対象の範囲が「住棟」の場合、特記事項についての削減率の自動計算が行われなくなっております。
(非住宅建築物と同じ仕様となっております)

については、評価対象の範囲が「住棟」の場合における、削減率の自動計算の結果を取得する方法を次に示します。なお、自動計算の結果を必要としない場合（直接手入力をされる場合）は、当該手順を行っていただく必要はありません。

①基本情報の「申請の対象とする範囲」で「住宅」を選択いただきます。

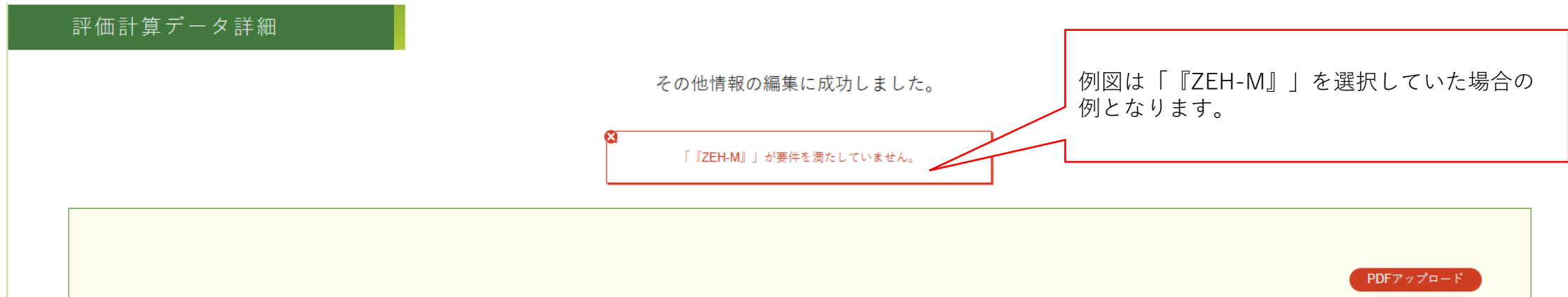
必須 新築の竣工時期 <small>(計画中の場合は予定時期)</small>	2025 年 4 月 <input type="text"/> 日又は 上旬 ▼ <small>西暦年月日又は西暦年月上旬、中旬、下旬</small>
必須 申請の対象とする範囲	住宅 ▼ <small>表示方法に定められた選択肢とする</small>
<small>※この項目は評価書には表示されませんが、エクスポート項目内容となります。適切な入力をお願いします。</small> 住戸数	20 <small>「住棟」又は「複合建築物の部分（住宅部分全体）」「建物（複合建築物全体）」を選択した場合、住戸数「1」以上の入力が必要</small>
改修の竣工時期	yyyy/mm/dd <input type="text"/> <small>Internet Explorerをお使いの方は、「2019-01-01」のようにハイフンで入力してください。</small>
必須 申請対象部分の用途	共同住宅

②住宅、共同住宅等（共用部）及びその他の情報の入力。

住宅、共同住宅等（共用部）及びその他の情報については、通常通り住棟評価の内容をご入力ください。

③その他の情報の入力を完了させる（確認ボタンの押下）。

その他の情報の入力まで完了（確認ボタンの押下）まで行っていただきます。
すると、下図のエラーメッセージが表示されます。



上記メッセージが表示されましたら、基本情報にて、「申請の対象とする範囲」を「住棟」としてください。

④再度その他の情報の確認を行う。

基本情報の「申請の対象となる範囲」を「住棟」にしていadakimashitara、再度その他の情報の確認をお願いいたします。

すると、「特記事項について」の削減率の欄が下図のようになっております。

特記事項について	
「ZEB マーク」又は「ZEH マーク」、「ゼロエネ相当」、「ZEH-M マーク」に関する事項	「ZEH-M」 ▼ ※左記の表示は、要件を確認の上行ってください。システム上表示可能であっても表示要件を満たさない場合がございます。
再生可能エネルギーを除いた設計一次エネルギー消費量の基準一次エネルギー消費量からの削減率 ※「建物用途」でZEB Orientedを表示する場合、削減率の基準への適否を確認してください。	46 %
再生可能エネルギーを加えた設計一次エネルギー消費量の基準一次エネルギー消費量からの削減率	132 % ※非住宅部分全体を対象としたZEBにおいて、太陽光発電を住宅部分と共有している場合の、再生可能エネルギーの削減量は、総発電量を床面積で按分した値を用いて算定してください。

←自動計算の結果が入った状態となっております。

内容をご確認いただき、内容に相違なければ「その他の情報」の確認・更新ボタンを押してください。その他入力内容に誤りが無ければ、「その他情報の編集に成功しました。」のメッセージが表示されます。